

2020年11月10日

上場会社名 藤森工業

上場取引所 東

コード番号 7917 URL <http://www.zacros.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 布山 英士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理部門管掌 (氏名) 吉野 彰志郎 TEL 03-6381-4211

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	58,465	0.8	5,409	12.8	5,754	18.2	3,772	20.1
2020年3月期第2四半期	58,004	7.5	4,794	26.1	4,867	19.1	3,140	18.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 4,064百万円 (24.2%) 2020年3月期第2四半期 3,272百万円 (39.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	198.23	195.79
2020年3月期第2四半期	165.01	163.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	114,184	74,891	61.0	3,661.22
2020年3月期	108,348	71,533	61.4	3,494.33

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 69,680百万円 2020年3月期 66,504百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		35.00		35.00	70.00
2021年3月期		35.00			
2021年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,600	2.0	8,200	7.4	8,300	8.4	5,400	1.3	283.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	19,267,760 株	2020年3月期	19,267,760 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	235,585 株	2020年3月期	235,542 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	19,032,209 株	2020年3月期2Q	19,032,223 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大により、各国における経済活動が抑制され、国内外ともに景気の停滞感が急速に強まりました。各国政府により社会経済活動の再開が段階的に進められていますが、欧州においてはCOVID-19の感染再拡大が懸念されるなど、今後とも厳しい状況が続くと見込まれます。

このような環境の下、建築資材事業では減収となりましたが、情報電子事業、ライフサイエンス事業ではCOVID-19の影響を色濃く受けながらも増収を確保し、当社グループの売上は前年同期比で増加しました。

損益面では、当社昭和事業所での新設機械稼働による減価償却費の増加、生産量増加に伴う人件費を中心とした固定費の増加があったものの、増収効果の寄与、高付加価値製品の販売強化、加えてグループ全体にわたる生産効率の向上、海外子会社の収支改善に努めたことなどにより、前年同期比で増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高584億65百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益54億9百万円(前年同期比12.8%増)、経常利益57億54百万円(前年同期比18.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益37億72百万円(前年同期比20.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(ライフサイエンス事業)

液体容器では、消毒・除菌剤向け需要が高まったことで受注を伸ばした一方で、前年第2四半期にスポット的な機械商品販売があったことから前期比で減収となりました。食品用包装材では、外食産業向けの包装材を中心に受注が減少となりましたが、充填搬送システムの販売があったことで売上は前年を上回りました。また、日用品用包装材では、粧業向け販売が落ち込んだものの、大容量の複数回詰替袋の売上を伸ばし増収となりました。医薬・医療用包装材では、医薬用剥離フィルムの受注が減ったものの、バイオ医薬品製造用シングルユースバッグ及び関連製品を中心に売上が増大したことなどから、事業全体として増収となりました。

この結果、売上高は286億84百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

(情報電子事業)

プロテクトフィルムでは、パネル業界の事業再編に伴い、偏光板のサプライチェーンに変化がおり一部の顧客からの受注が減少しましたが、テレワーク拡大に伴うパソコンモニターの販売が堅調だったこと、更には足許では大型テレビ需要も回復傾向にあることから、前年比横ばいの展開となりました。情報記録用材では、タブレット・スマートフォン向けは底堅く推移したことに加えて、テレワークの拡大、そのインフラ整備の進捗を背景に、パソコン・サーバー向けの販売が大きく伸長し、事業全体の増収確保に寄与しました。

この結果、売上高は202億53百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

(建築資材事業)

建材関連においては、集合住宅向けボイドスラブ(床構造部材)の売上は堅調に推移しましたが、煙突工事並びに空調用配管の売上は減少しました。土木関連については、トンネル用資材の売上が増加いたしました。

この結果、売上高は95億27百万円(前年同期比4.0%減)となりました。

	前第2四半期 連結累計期間		当第2四半期 連結累計期間		前年同期比	
	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	58,004	100.0	58,465	100.0	461	0.8
ライフサイエンス	28,614	49.3	28,684	49.1	69	0.2
情報電子	19,464	33.6	20,253	34.6	788	4.1
建築資材	9,924	17.1	9,527	16.3	△397	△4.0
営業利益	4,794	8.3	5,409	9.3	615	12.8
ライフサイエンス	1,669	5.8	2,126	7.4	457	27.4
情報電子	2,196	11.3	2,172	10.7	△24	△1.1
建築資材	928	9.4	1,111	11.7	182	19.7

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、短期の有価証券が減少しましたが、現金及び預金や売上債権、有形固定資産が増加したことにより、前年度末に対して58億36百万円増加の1,141億84百万円となりました。

負債は、借入金が増加しましたが、仕入債務や未払金が増加したことなどにより、前年度末に対して24億78百万円増加の392億92百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したことなどにより、前年度末に対して33億57百万円増加の748億91百万円となり、自己資本比率は61.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年5月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,198	7,634
受取手形及び売掛金	31,007	32,438
有価証券	17,097	15,792
商品及び製品	4,950	4,909
仕掛品	1,525	1,658
原材料及び貯蔵品	3,450	3,495
その他	1,811	2,032
貸倒引当金	△26	△28
流動資産合計	66,014	67,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,506	41,810
減価償却累計額	△23,900	△24,466
建物及び構築物(純額)	14,606	17,344
機械装置及び運搬具	54,573	58,059
減価償却累計額	△47,983	△48,783
機械装置及び運搬具(純額)	6,590	9,276
工具、器具及び備品	7,162	7,622
減価償却累計額	△6,208	△6,530
工具、器具及び備品(純額)	954	1,091
土地	8,188	8,113
建設仮勘定	3,902	2,103
その他	859	887
減価償却累計額	△253	△281
その他(純額)	606	606
有形固定資産合計	34,848	38,536
無形固定資産		
のれん	363	322
その他	891	806
無形固定資産合計	1,254	1,129
投資その他の資産		
投資有価証券	4,673	5,111
繰延税金資産	685	683
その他	887	818
貸倒引当金	△15	△27
投資その他の資産合計	6,231	6,585
固定資産合計	42,333	46,250
資産合計	108,348	114,184

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,921	21,196
短期借入金	2,065	1,697
未払金	4,374	5,493
未払法人税等	1,155	1,748
賞与引当金	1,288	1,510
役員賞与引当金	157	70
その他	1,575	1,269
流動負債合計	30,537	32,986
固定負債		
長期借入金	50	5
繰延税金負債	212	245
退職給付に係る負債	4,501	4,541
役員退職慰労引当金	560	568
その他	951	945
固定負債合計	6,276	6,305
負債合計	36,814	39,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,600	6,600
資本剰余金	6,454	6,454
利益剰余金	51,419	54,525
自己株式	△502	△502
株主資本合計	63,971	67,078
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,552	1,907
為替換算調整勘定	966	676
退職給付に係る調整累計額	13	18
その他の包括利益累計額合計	2,533	2,602
新株予約権	469	496
非支配株主持分	4,559	4,714
純資産合計	71,533	74,891
負債純資産合計	108,348	114,184

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	58,004	58,465
売上原価	45,229	45,223
売上総利益	12,774	13,241
販売費及び一般管理費	7,980	7,832
営業利益	4,794	5,409
営業外収益		
受取利息	33	47
受取配当金	51	53
受取保険金及び配当金	55	47
為替差益	-	15
リサイクル収入	33	28
補助金収入	19	0
その他	75	191
営業外収益合計	270	385
営業外費用		
支払利息	38	12
売上割引	18	17
為替差損	129	-
その他	11	10
営業外費用合計	197	40
経常利益	4,867	5,754
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	3	-
特別利益合計	4	1
特別損失		
固定資産除却損	20	5
投資有価証券評価損	-	89
減損損失	68	-
特別損失合計	88	94
税金等調整前四半期純利益	4,782	5,661
法人税、住民税及び事業税	1,456	1,710
法人税等調整額	△61	△127
法人税等合計	1,394	1,583
四半期純利益	3,387	4,078
非支配株主に帰属する四半期純利益	247	305
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,140	3,772

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	3,387	4,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110	357
為替換算調整勘定	△12	△376
退職給付に係る調整額	7	5
その他の包括利益合計	△115	△13
四半期包括利益	3,272	4,064
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,026	3,842
非支配株主に係る四半期包括利益	246	222

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,782	5,661
減価償却費	2,174	2,228
減損損失	68	-
のれん償却額	27	26
株式報酬費用	29	27
受取利息及び受取配当金	△85	△101
支払利息	38	12
有形固定資産除売却損益(△は益)	19	3
投資有価証券売却損益(△は益)	△3	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	14
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	111	56
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	18	7
賞与引当金の増減額(△は減少)	65	221
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△49	△87
売上債権の増減額(△は増加)	1,113	△1,730
たな卸資産の増減額(△は増加)	△83	△199
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,923	1,383
その他	△152	△347
小計	4,162	7,177
利息及び配当金の受取額	85	101
利息の支払額	△38	△12
法人税等の支払額	△1,331	△1,053
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,879	6,213
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,092	△4,830
有形固定資産の売却による収入	54	△1
無形固定資産の取得による支出	△81	△41
投資有価証券の取得による支出	△12	△12
投資有価証券の売却による収入	6	-
その他	△14	61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,139	△4,824
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	474	△305
長期借入金の返済による支出	△100	△100
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△628	△666
非支配株主への配当金の支払額	△39	△46
その他	11	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△281	△1,144
現金及び現金同等物に係る換算差額	△49	△113
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	408	130
現金及び現金同等物の期首残高	24,215	23,296
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,623	23,427

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,614	19,464	9,924	58,004	-	58,004
セグメント間の内部 売上高又は振替高	106	470	0	577	△577	-
計	28,720	19,935	9,925	58,582	△577	58,004
セグメント利益	1,669	2,196	928	4,794	-	4,794

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,684	20,253	9,527	58,465	-	58,465
セグメント間の内部 売上高又は振替高	96	381	0	479	△479	-
計	28,781	20,635	9,527	58,944	△479	58,465
セグメント利益	2,126	2,172	1,111	5,409	-	5,409

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。